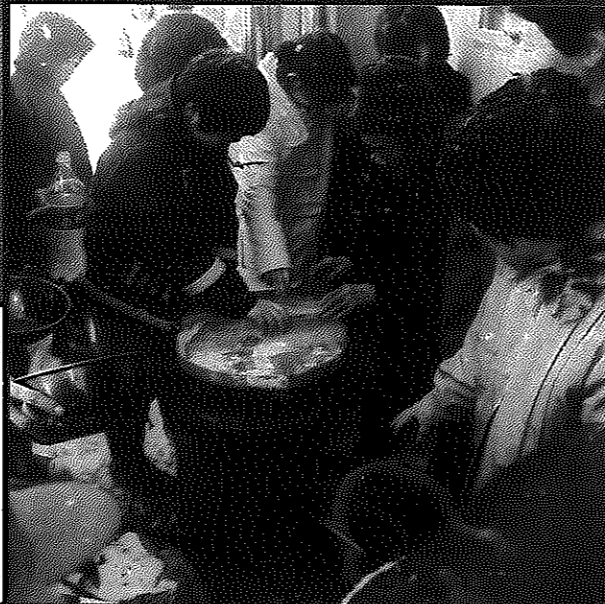
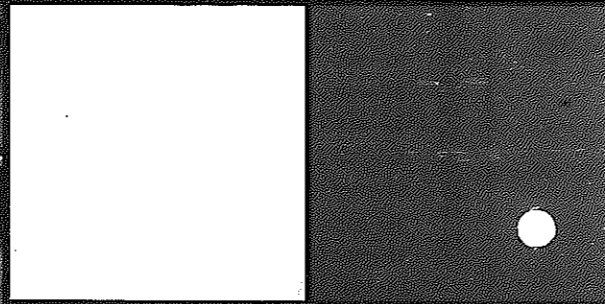
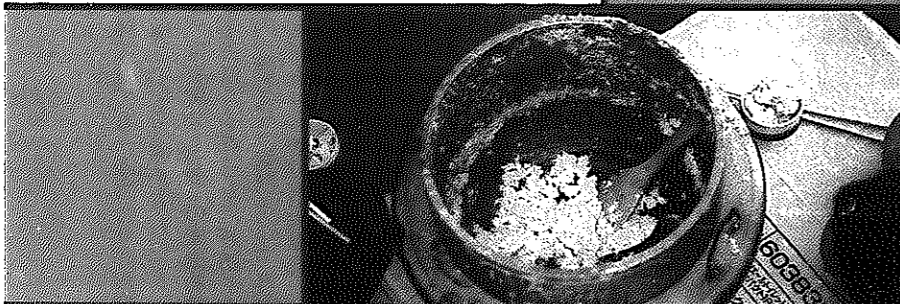


広報 しるね

3. 1
2001 No. 587

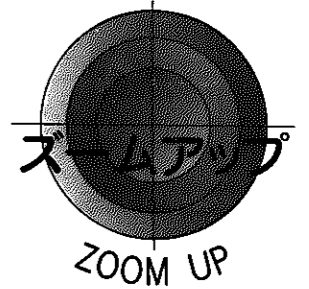
特集 国民健康保険 加入者の皆さんへ



CONTENTS (もくじ)

- 国民健康保険加入者の皆さんへ..... 2、3
- 市政クリップ..... 4、5
- まちの話題..... 6、7
- お知らせ..... 8~12
- 粗大ごみの取り扱いが変わります..... 13
- みんなのページ..... 14
- ズームアップ..... 16

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。



楽しく走って健康づくり 白根ジョギングクラブ

毎週日曜日の早朝、白根ジョギングクラブの皆さんは中ノ口川堤防を走っています。「味方橋付近から、各自の体力や体調に合わせて、白根橋、風見橋、宮月橋のいずれかを渡ってきます。雨や雪の日も欠かしたことはありません」と会長の広田竹雄さん。「走ることが大好きな人たちが集まる、楽しいクラブですよ」と明るく笑顔で話します。発足は二十年前くらい前、白根地区公民館主催の「歩け歩け運動」に参加した人たちが、健康づくりを継続していきたいと同クラブをつくりました。現在は、中学生から八十九歳までの三十七人が一緒に汗を流しています。このほか、県内各地で開かれる大会へ出場したり、毎年一月二日に弥彦神社から白根までを走る「弥彦初詣マラソン」や、カルチャーセンターのランニングコースを走る「室内二時間耐久レース」を開催したりしています。同クラブでは、会員を随時募集しています。走ることが好きな人は、広田竹雄さん(☎373・2361)へ。



1月28日、23チームが健脚を競った「室内2時間耐久レース」

▶数字で見る市勢 ※2月1日現在 ※()内は前月比

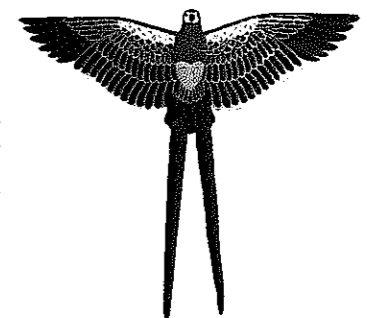
人口	40,857人(-16人)
男	20,016人(-10人)
女	20,841人(-6人)
世帯	11,089戸(+11戸)
出生	37人
死亡	36人
1月中の転入	65人
転出	82人

編集ルーム

◎2月8日は、今年、月が地球に最も接近した日だったそうです。その夜、私は外を歩いていました。◎一日中、雪が降ったりやんだりしていた曇り空は、午後11時ころには晴れていました。群雲から現れたのはこうこうと光る満月。その明るさに、空は青く照らし出されていました。◎雪に覆われ続けた冬も、もう終わり。不自由だった季節が去るのが、少しだけ寂しい気がします。(よ)

鳳凰 (中国)

日本では鳳の呼び名も、いか、ハタ、天バタ、龍、トンビなどさまざまです。中国はさらに多く、鳳鸞、紙鸞、紙老、鳳、鳳雛など枚挙にいとまがありません。鳳巾もそのひとつ。想像上のものでたいてい鳥、「鳳凰(ほうおう)」の形を布で作ったところから付けられた名称でしょう。日本の「鳳」は江戸時代末期に作られた和製の漢字です。鳳巾の鳳の構えと巾を組み合わせたとか。中国ではツルやトビ、フクロウ、ツバメなどの鳥の形を模した鳳が、多く作られています。またチョウやウモリ、トンボ、果ては金魚に至るまで、新しい鳳がどんどん生まれて、見る人を楽しませています。ウナリをつけ、空気の振動でブーンと鳴らす鳳や、笛を付けた鳳も作られています。音を出す仕掛けの鳳は、鳳箏と呼ばれています。昨春秋、台湾の「国際風箏節」という風揚げ大会に参加しました。台湾では「風箏」が一般的な鳳の名称なのでしょう。



あなたも鳳博士

文・田村和雄
(しるね大鳳と歴史の館運営委員会委員長)